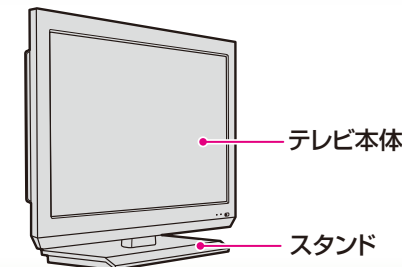
TOSHIBA
Leading Innovation >>>

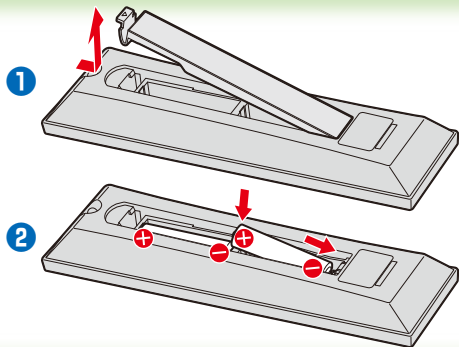
かんたんガイド

お願い －安全に正しく使用するために－

- 取扱説明書「準備編」に「安全上のご注意」を記載しています。設置・接続の前に必ずお読みください。
- 取扱説明書「準備編」に「ご使用上のお願いとご注意」、「たいせつなお知らせ」を記載しています。ご使用の前にお読みください。
- 取扱説明書「準備編」の「テレビを設置する」のページに、設置のしかたや転倒・落下防止のしかたを記載しています。設置のときにお読みください。

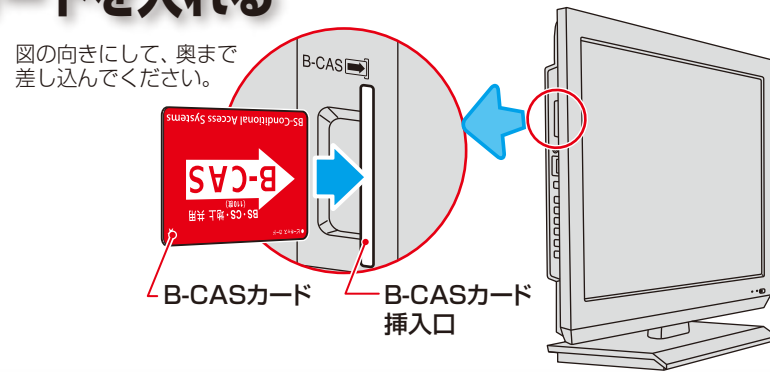
1 スタンドを取り付ける

- お買い上げ時、スタンドが分離されています。
  付属の「スタンド取付説明書」を参照して、スタンドをテレビ本体に取り付けてください。

2 リモコンに乾電池を入れる

- 付属の乾電池を入れます。
  ❶ カバーを開きます。
  ❷ 乾電池の極性表示⊕と⊖を確かめて、図の向きになるように入れます。

3 B-CAS(ビーキャス)カードを入れる

※ 製品の外観は機種によって多少異なります。
- デジタル放送を視聴するにはB-CASカード(同梱)が必要です。常に本機のB-CASカード挿入口に入れておいてください。
- B-CASカードが貼られていた説明書を参照して、登録をしてください。

お問い合せについて…

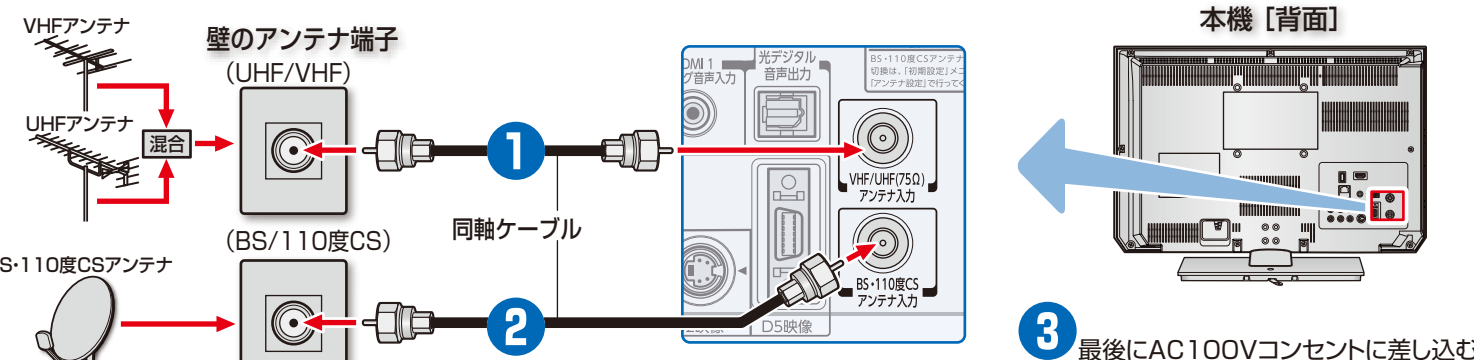
商品のお取り扱いやアンテナの調整に関してご不明な点は…
お買い上げの販売店にご相談ください。

お取り扱いのご相談は「東芝テレビご相談センター」
一般回線・PHSからのご利用は(通話料：無料) フリーダイヤル 0120-97-9674
携帯電話からのご利用は(通話料：有料) ナビダイヤル 0570-05-5100
365日 受付時間 9:00－20:00
FAX 03-3258-0470
※IP電話などでフリーダイヤルサービスをご利用になれない場合は、03-6830-1048(通話料：有料)

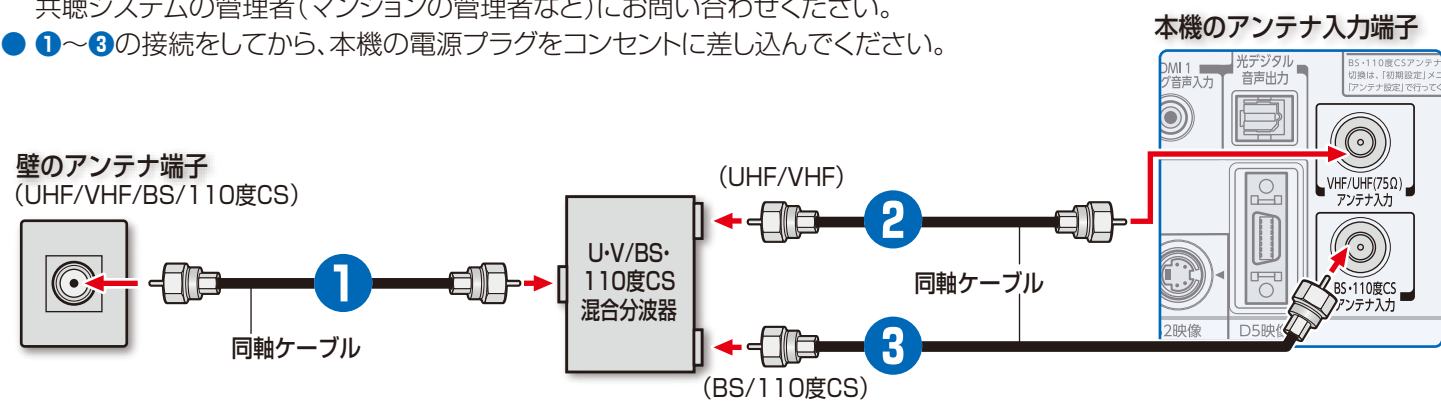
4 アンテナ線をつなぐ

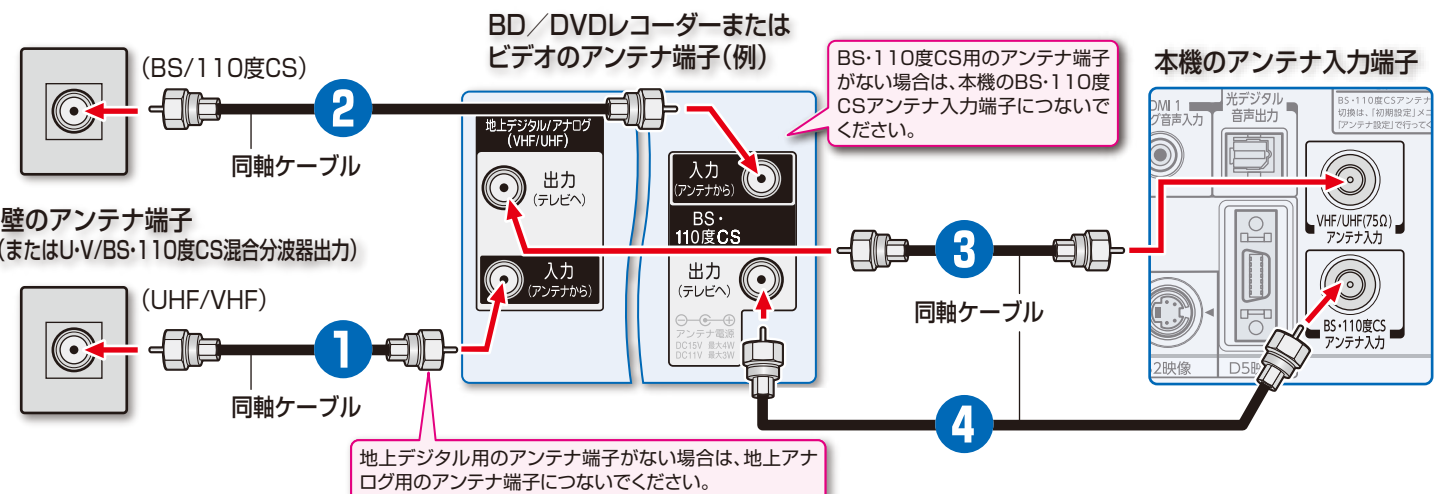
- 接続に必要なケーブルや分配器などは付属されていません。市販の適切なものを別途お買い求めください。

1 テレビだけの場合 接続例

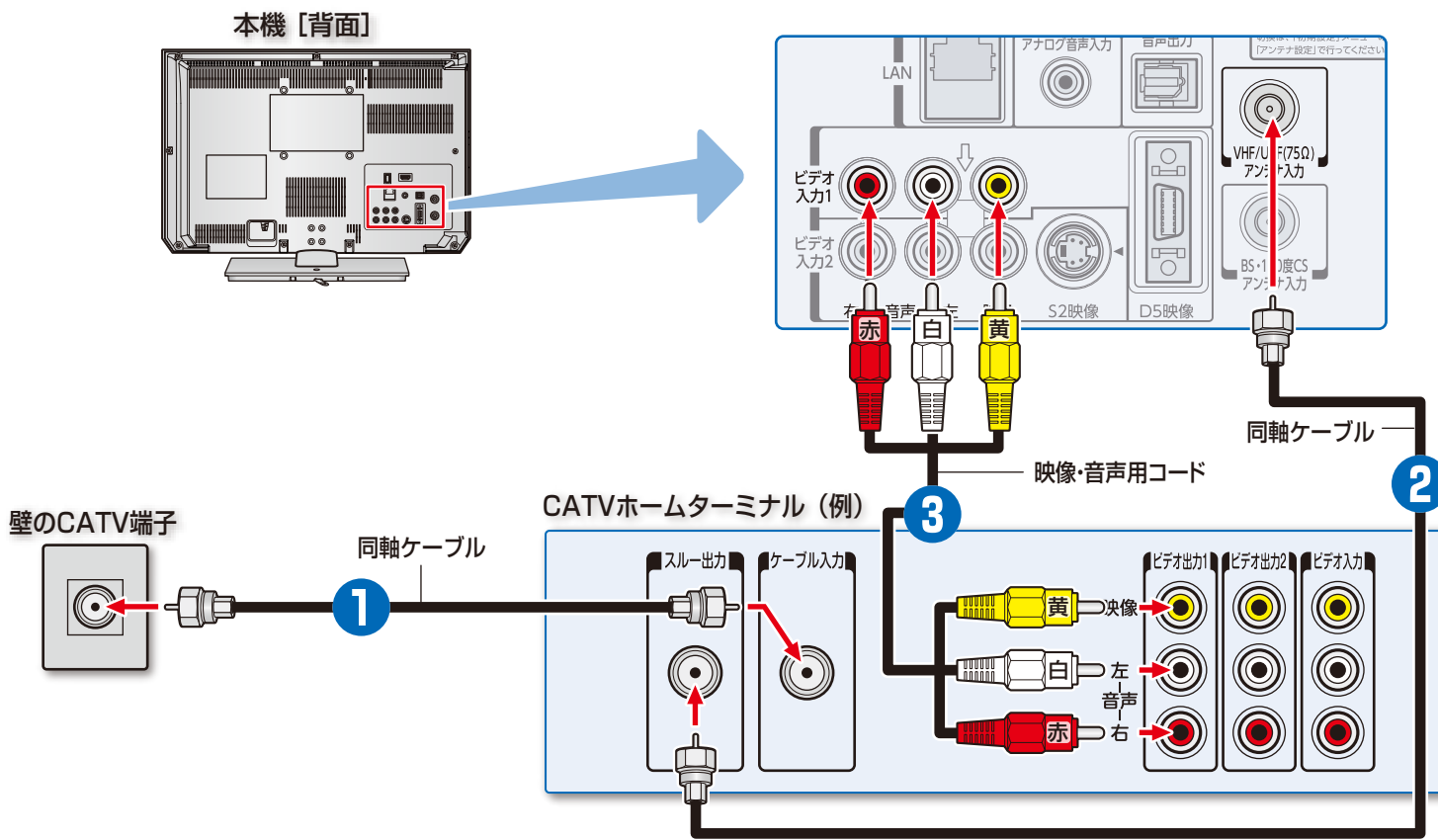
壁のアンテナ端子がUHF/VHFとBS/110度CSに分かれているとき

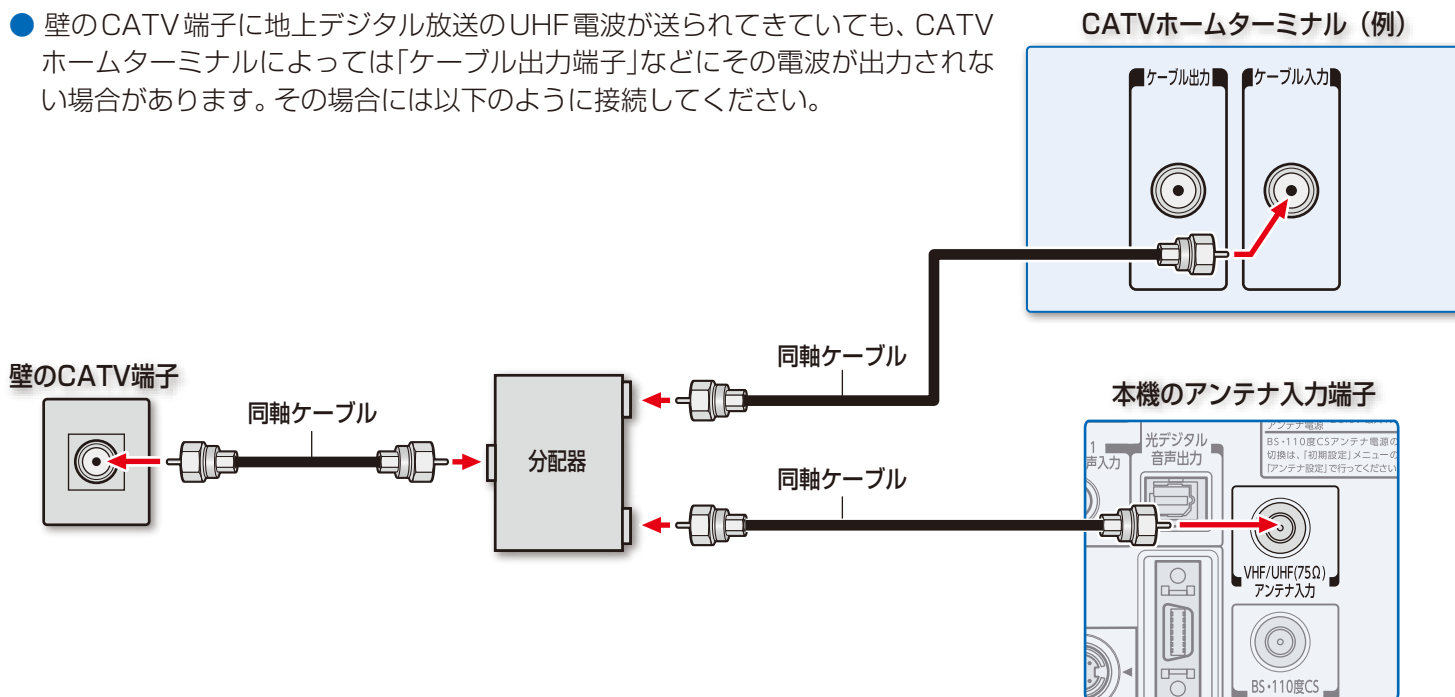
- 地上デジタル放送の受信にはUHFアンテナを使用します。現在お使いのUHFアンテナが地上デジタル放送にも対応しているかなど、アンテナについてはお買い上げの販売店にご相談ください。
- ❶～❸の接続をしてください。

壁のアンテナ端子がUHF/VHF/BS/110度CS混合のとき

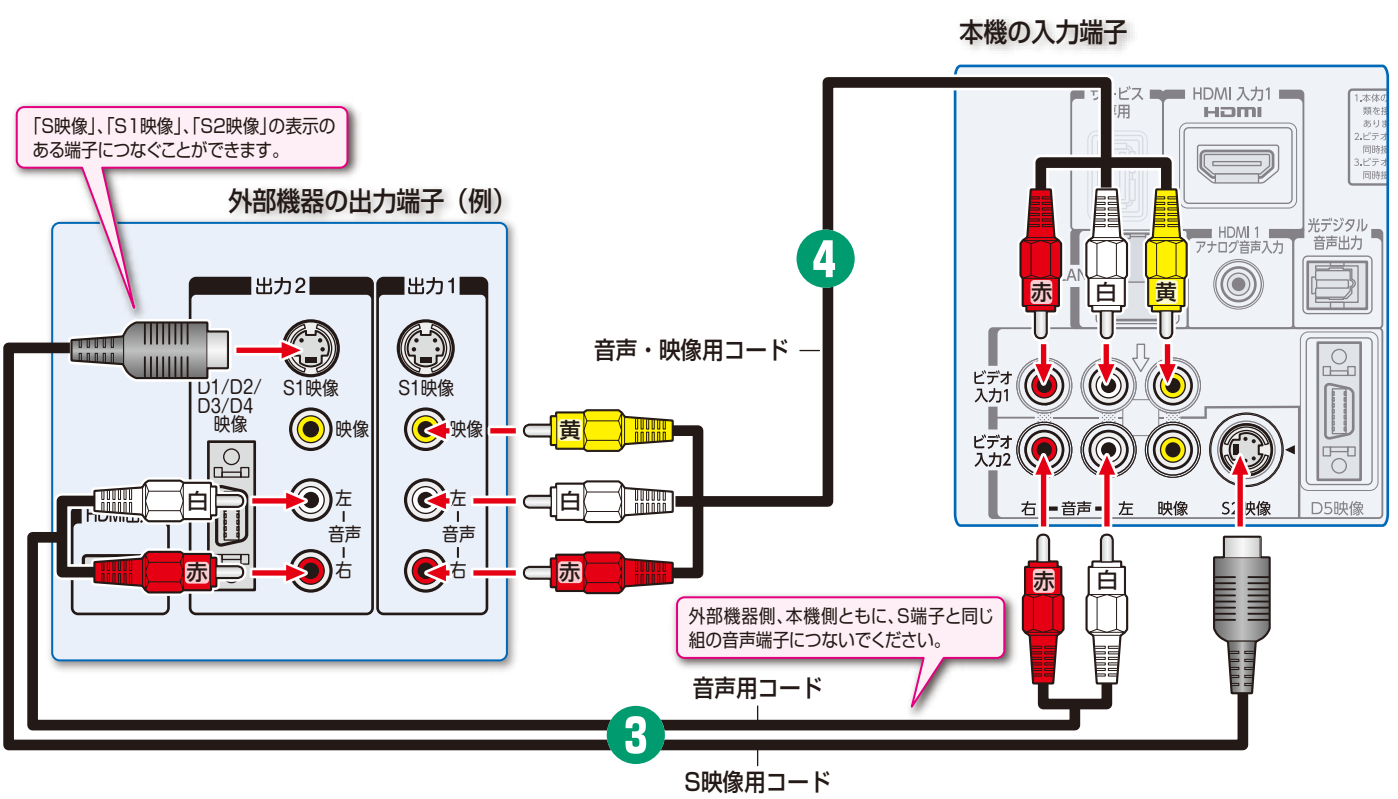
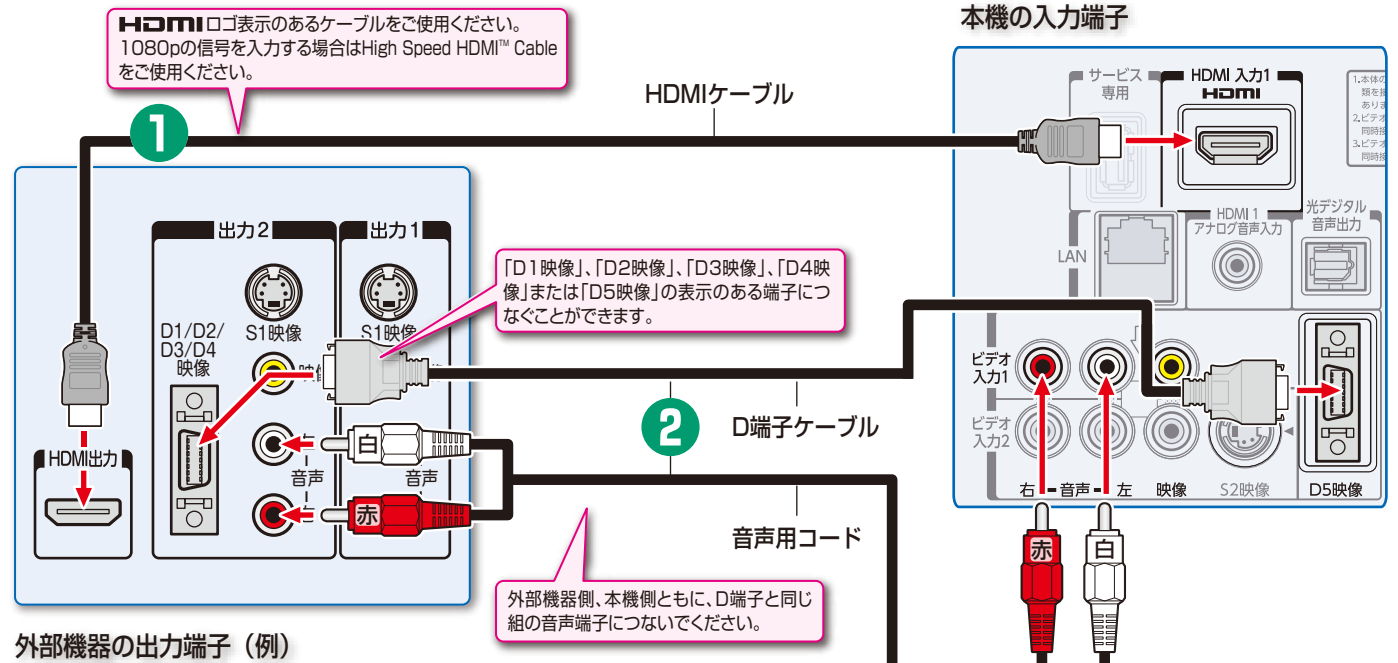
- マンションなどで壁のアンテナ端子が一つの場合は、視聴できる放送の種類について、共聴システムの管理者(マンションの管理者など)にお問い合わせください。
- ❶～❸の接続をしてから、本機の電源プラグをコンセントに差し込んでください。

2 BD／DVDレコーダーやビデオを通してつなぐ場合 接続例

- BD／DVDレコーダーまたはビデオ自身で選局した番組を録画するには、アンテナ線を以下のように接続します。
- ❶～❹の接続をしてから、本機およびBD／DVDレコーダーまたはビデオの電源プラグをコンセントに差し込んでください。

3 CATVを利用している場合 接続例

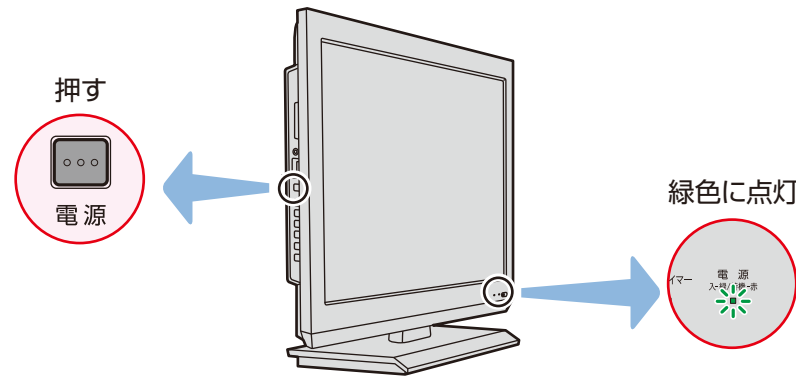
一般的な接続例

- CATVホームターミナルによっては、接続端子の種類、名称、配置などが異なる場合があります。接続方法や、地上デジタル放送の視聴についてなど、詳しくはご契約のケーブルテレビ会社にご相談ください。
- ❶～❸の接続をしてから、本機およびCATVホームターミナルの電源プラグをコンセントに差し込んでください。

地上デジタル放送の電波が出力されないCATVホームターミナルの場合

- 壁のCATV端子に地上デジタル放送のUHF電波が送られてきていても、CATVホームターミナルによっては「ケーブル出力端子」などにその電波が出力されない場合があります。その場合には以下のように接続してください。

5 外部機器をつなぐ

- 接続に必要なケーブルやコードは付属されていません。市販の適切なものを別途お買い求めください。
- 外部機器の出力端子の形状に応じて、以下のような接続をすることができます。
- 画質の良さは原理的に❶→❷→❸→❹の順になります。(元映像の品位によっては、画質の違いがわからないことがあります)
- ハイビジョン画質の映像を見るには、❶または❷の接続をする必要があります。

電源を入れる

● **本体側面の電源ボタンを押して電源を入れます。**

電源がはいると、「電源」表示ランプが緑色に点灯します。(もう一度電源ボタンを押すと、電源が切れます)

※ はじめて電源を入れたときは、「はじめての設定」の画面が表示されます。

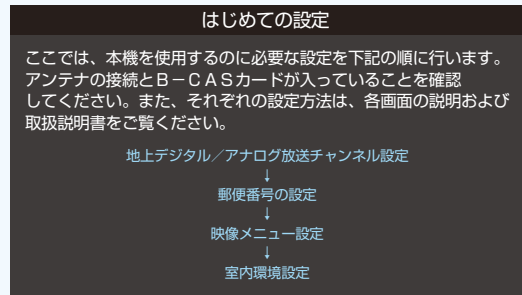
リモコンで電源の「入/待機」を切り換えるには

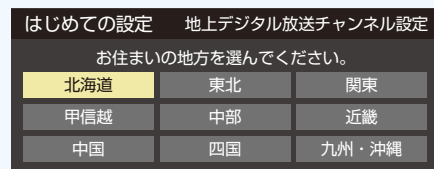
● 電源「入」のときに 電源 を押すと待機状態になり、「電源」表示ランプが赤色に点灯します。

● 「待機」のときに 電源 を押すと電源がはいり、「電源」表示ランプが緑色に点灯します。

7 「はじめての設定」をする

● お住まいの地域の地上アナログ放送(VHF放送、UHF放送)や地上デジタル放送を視聴するには、以下の手順で「はじめての設定」をする必要があります。

1 「はじめての設定」を開始する

① 画面の説明を読んだら、決定を押す

② 続いて表示される「地上デジタル/アナログ放送チャンネル設定」の説明画面を読んで、決定を押す

地方を選ぶ画面が表示されます。

2 以下の操作をする

地上デジタル放送と地上アナログ放送の受信チャンネルを自動設定するための操作です。

① ▲·▼·◀·▶ で[地方]を選び、決定を押す

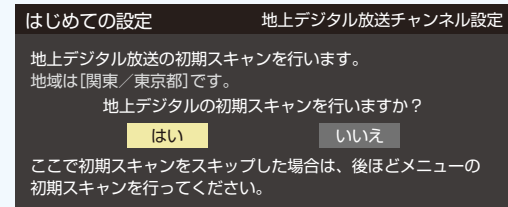
都道府県を選ぶ画面が表示されます。

② ▲·▼·◀·▶ で[都道府県]を選び、決定を押す

地域を選ぶ画面が表示されます。

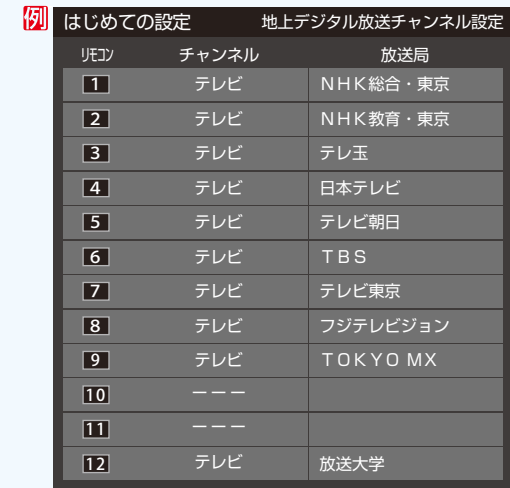
③ ▲·▼·◀·▶ で[地域]を選び、決定を押す

お住まいの地域名が表示されないときは、近くの地域名を選びます。

※ 地上デジタル放送チャンネル設定開始の確認画面が表示されます。

④ 「はい」の選択のままで決定を押す

地上デジタル放送チャンネルの初期スキャンが始まり、終了すると下図の画面が表示されます。

例 はじめての設定　地上デジタル放送チャンネル設定

リモコン	チャンネル	放送局
1	テレビ	NHK総合・東京
2	テレビ	NHK教育・東京
3	テレビ	テレ玉
4	テレビ	日本テレビ
5	テレビ	テレビ朝日
6	テレビ	TBS
7	テレビ	テレビ東京
8	テレビ	フジテレビジョン
9	テレビ	TOKYO MX
10	―――	
11	―――	
12	テレビ	放送大学

● 画面は、リモコンのワンタッチ選局ボタンに設定された地上デジタル放送の放送局を一覧で示しています。

● 地上アナログ放送については、あらかじめ地域ごとに本機内に組み込まれたチャンネルが設定されます。

⑤ 設定内容を確認し、決定を押す

3 郵便番号を設定する

郵便番号を設定することで、地域に密着した天気予報などのデータ放送を視聴できるようになります。

① お住まいの地域の郵便番号を 1 ～ 10 (0)で入力し、決定を押す

間違えたときは、◀でケタを戻して入力し直します。

4 映像メニューを設定する

本機にはいくつかの「映像メニュー」が用意されています。メニューを選択したときに表示される画面の説明を読んで、お好みの映像メニューに設定してください。

① お好みの映像メニューを▲·▼で選び、決定を押す

5 室内の照明環境を設定する

① [はい]の選択のままで決定を押す

② ◀·▶ で照明の色([電球色(暖かい白)]または[蛍光灯色(クールな白)])を選び、決定を押す

電球色の蛍光灯の場合は、[電球色]を選びます。

③ 設定完了の画面が表示されたら、内容を確認して、決定を押す

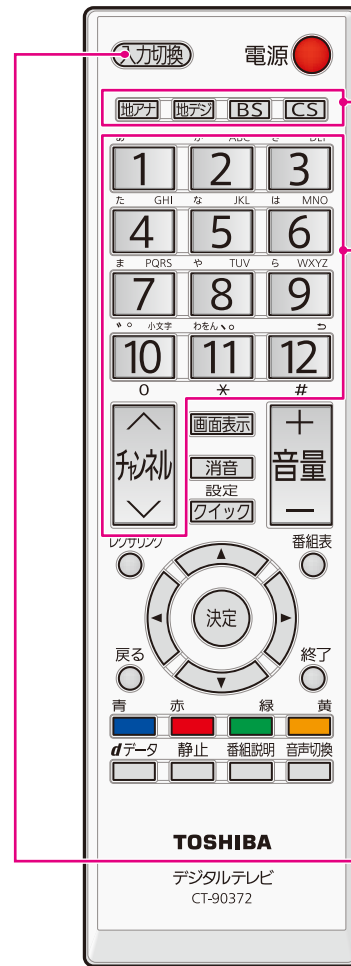
※ 以上で、「はじめての設定」は終わりです。

● それぞれの項目は、あとで設定し直すことができます。取扱説明書「準備編」の「テレビを見る準備をする」の章をご覧ください。

● 次のような場合は、取扱説明書「準備編」の「チャンネルを追加したり設定を変更したりするとき」をご覧のうえ、「手動設定」の操作をしてください。

• 見たいテレビ局が自動設定されなかった　• CATVのチャンネルをリモコンのボタンに登録したい　• 設定された内容を個別に変更したい

● 地上デジタル放送の双方向サービスを利用する場合はインターネットへの接続と設定が必要です。
取扱説明書「準備編」の「インターネットに接続する」をご覧ください。

8 基本の操作

テレビ放送を見る

1 放送の種類を選ぶ

地アナ ：地上アナログ放送　　BS ：BSデジタル放送

地デジ ：地上デジタル放送　　CS ：110度CSデジタル放送

2 見たいチャンネルを 1 ～ 12 (または チャンネル)で選ぶ

● 地上デジタル放送と地上アナログ放送では、「はじめての設定」で設定されたチャンネルが選択できます。

● BSデジタル放送の場合、リモコンの 1 ～ 12 にはBSデジタル放送の各チャンネルが設定されています。

● 110度CSデジタル放送では、1 と 2 にプロモーションチャンネルが設定されています。

※ 有料のチャンネルを見るには放送事業者への申込が必要です。同梱の冊子「ファーストステップガイド」をご覧ください。

外部機器からの番組を見る

1 番組再生などをする外部機器の電源を入れる

2 外部機器をつないだ入力を 入力切換 で選ぶ

● お買い上げ時の設定では、機器が接続されていない「ビデオ入力」を選べないようになっています。

3 外部機器を操作する

その他の基本操作

本機にはほかにもいろいろな機能があります。基本的な操作に慣れてきたら、ぜひ取扱説明書「準備編」と「操作編」をご覧になり、本機を十分にご活用ください。

困ったときは

BS/110度CS/地上デジタル放送が正しく受信できないとき

以下の操作をすれば、視聴中のデジタル放送のアンテナレベルを確認することができます。
デジタル放送の種類に応じた目安のレベル以上になっているか確認してください。

① クイック を押す

② ▲·▼で「その他の操作」を選び、決定を押す

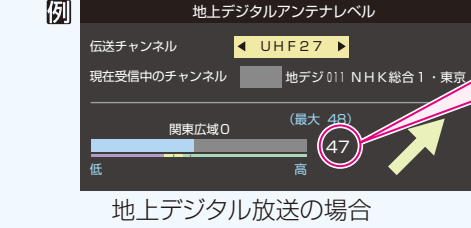
③ ▲·▼で「アンテナレベル表示」を選び、決定を押す

● アンテナレベルが表示されます。

地上デジタル放送が視聴できる目安 **43 以上**

BSデジタル放送が視聴できる目安 **36 以上**

110度CSデジタル放送が視聴できる目安 **28 以上**

地上デジタル放送の場合

④ アンテナレベルを確認したら、終了 を押す

● アンテナレベルが低いと、デジタル放送が受信できなかったり、下の図のようなブロック状のノイズが見えたりすることがあります。
このような場合は、アンテナ線が正しく接続されているかご確認ください。症状が改善されない場合は、アンテナの方向調整や交換などが必要になることが考えられますので、お買い上げの販売店にご相談ください。

その他の症状のとき

※取扱説明書「操作編」の「困ったときは」もご覧ください。

こんなとき	ここを確認してください	対応のしかた
●BS/110度CS/地上デジタル放送が映らない	• CATVや共聴システムをご利用の場合、BS/CS/地上デジタルに対応(パススルー)になっていますか?	⇒CATVの場合はご契約のCATV会社に、共聴システムの場合は管理者にお問い合わせください。
●地上デジタル放送だけが映らない	• 地上デジタル放送は放送されていますか? • 「はじめての設定」で地上デジタル放送のチャンネル設定をしましたか?	⇒もよりの放送局にお問い合わせください。 ⇒取扱説明書「準備編」の「チャンネル設定」を参照して、「自動設定」の「地上デジタル放送の場合」の「初期スキャン」をしてください。
●BS/110度CSデジタル放送だけが映らない	• アンテナ電源供給が「供給しない」になっていませんか?	⇒取扱説明書「準備編」の「アンテナを調整するとき」を参照して、「BS・110度CSデジタルアンテナ電源供給設定」を「供給する」に設定してください。
●地上デジタル放送が映らなくなった	• アンテナ線がはずれていませんか? • 新しい放送局が開設されていませんか?	⇒アンテナの接続を確認してください。 ⇒取扱説明書「準備編」の「チャンネル設定」を参照して、「自動設定」の「地上デジタル放送の場合」の「再スキャン」をしてください。
●時々音声が出ない、音がとぎれる	• 電波が弱いチャンネルではありませんか?	⇒無信号消音機能が働いていることが考えられます。取扱説明書「準備編」の「チャンネル設定」を参照して、「無信号消音設定」を「オフ」にしてみてください。
●特定のチャンネルだけが映らない	• アンテナの環境がデジタル放送を受信できる状態になっていないことが考えられます。	⇒お近くの電気店にご相談ください。
●番組表がすぐに表示されない	• ご使用開始後すぐではありませんか? • 電源プラグを抜いていませんでしたか?	⇒本機が番組表情報を取得するまでに時間がかかります。 ⇒番組情報を取得するために、毎日2時間以上本機の電源を「切」または「待機」(リモコンで電源を切った状態)にしておくことをおすすめします。